1.総会

(1)2012年度通常総会

2012 年度通常総会は4月26日に帝国ホテルで開催した。総会議長には定款に基づき、長谷川閑史代表幹事が選任された。当日は、出席数78名、議決権行使者73名、委任状による議決権行使者712名の合計863名で、会員総数1,290名の過半数(646名)以上となり通常総会は適法に成立した。議案と報告事項は次の通りであり、議案はすべて原案通り可決された。議事録署名人は定款に基づき、議長および当該通常総会の出席理事が行った。

第1号議案「2011年度事業報告」

「理事の業務監査報告」

第2号議案「2011年度収支決算」

「監査結果」

第3号議案「2012年度役員等選任」

報告事項【1】「2012年度事業計画」

報告事項【2】「2012年度収支予算」

前原金一 副代表幹事・専務理事

佐々木元 監査役

小野俊彦 財務委員会委員長

白川祐司 監査役

桜井正光

役員等候補選考委員会委員長

前原金一 副代表幹事・専務理事

小野俊彦 財務委員会委員長

第1号議案「2011年度事業報告」については、前原専務理事より説明を行い、その後、佐々木監査役より「理事の業務監査報告」について理事の業務執行が適正に行われている旨の報告がされた。

第2号議案「2011年度収支決算」については、小野財務委員長より説明後、白川監査役より収支決算が適正である旨の監査結果が報告された。

第3号議案「2012年度役員等選任」(2012年4月26日任期満了役員)については、 桜井役員等候補選考委員会委員長より役員等候補選考委員会選考結果に基づき提案 が行われ、すべて承認された。

今回、1期満了となる代表理事である専務理事の前原金一については、2期目の理事再任候補者として総会で選任する旨を提案した。業務執行理事である副代表幹事のうち、池田弘一、岩田彰一郎の2名は2期満了による退任、石原邦夫は1期満了をもって退任となり計3名が退任となる旨を報告した。また2期満了を迎える北山禎介については、役員等選任規程第20条第3項に基づき3期目の再任理事候補者として選任する旨を提案した。また1期満了となる長島徹、新浪剛史の2名は2期目の再任理

事候補者として選任する旨を提案した。新任の理事には岡本圀衞、木村惠司、小林栄 三の3名を選任したい旨を提案した。1期満了となる理事で業務執行理事である常務 理事の伊藤清彦については、2期目の再任理事候補者として総会で選任する旨を提案 した。以上の結果、理事は、再任5名、新任3名、任期中8名の合計16人となった。

通常総会終了後の理事会に推薦する代表理事(専務理事)および業務執行理事については、専務理事の職責を担う代表理事ならびに副代表幹事の兼務について前原金ーを、業務執行理事である副代表幹事には、理事再任候補者である北山禎介、長島徹、新浪剛史の3理事および理事新任候補者の岡本圀衞、木村惠司、小林栄三の3理事を、また業務執行理事の常務理事候補者には伊藤清彦を推薦する旨を提案し、すべて原案通り承認された。総会終了直後に開催した理事会では総会で選任された全候補者が原案通り承認され、代表理事である代表幹事1名、同じく代表理事である専務理事1名、業務執行理事である副代表幹事12名、業務執行理である常務理事2名の合計16名となった。

法定上の監事である監査役については、佐々木元、白川祐司が任期満了をもって退任、新任監査役候補者には有富慶二、池田弘一が推薦され、すべて原案通り承認された。これにより2012年度の監査役は任期中の3名を含め合計5名となった。

幹事は任期1期2年、定数200名以上270名以内と定めており、毎年度半数の幹事を改選している。2012年度の幹事選任では、毎年幹事の半数を改選するため、役員等候補選考委員会が指名した幹事135名を選任し、昨年度任期中に辞任した幹事7名については、残任期間の1期1年の任期を引継ぐ1年幹事として指名する旨提案があり、すべて原案通り承認された。この結果、2012年度の幹事は合計270名となった。

顧問については8名全員が1期満了となるが、当該8名全員を再任顧問候補者として理事会に推薦することを提案、すべて原案通り承認された。

会計監査人については、現会計監査人である東陽監査法人の任期が本総会をもって満了となるが、引き続き本会の会計監査人として再任する旨の提案があり、原案通り承認された。

報告事項は、2012 年度事業計画については前原専務理事より、2012 年度収支予算については小野財務委員長よりそれぞれ説明が行われた。以上により予定されていた議事をすべて終了し、引き続き長谷川閑史代表幹事より「成長への決断と実行」と題する代表幹事所見の発表があり、午後4時20分に閉会した。

(2)2012年度臨時総会

2012 年度臨時総会は7月27日に日本工業倶楽部で開催した。今回の臨時総会は、本年度4月26日の通常総会において長谷川閑史代表幹事の理事選任手続きについて 瑕疵があり、早急に理事選任手続き等を行うために開催した。当日は、出席者30名、 議決権行使者834名、委任状110名、合計974名となり、会員総数1,245名の過半数 (623 名)以上により臨時総会は適法に成立した。また、総会議長には定款に基づき、 長谷川代表幹事が選任された。

議事に入る前に、今臨時総会の開催提案者である前原金一専務理事より開催に至る 経緯ならびに主旨について説明が行われた。2010年4月、公益社団法人移行後、代表 幹事・副代表幹事・専務理事・常務理事は理事の中から選任されることになり、長谷 川代表幹事は、2010年度に1期2年の理事に就任し副代表幹事に選任され、その1年後の任期中に、代表理事(代表幹事)として理事の中から互選された。この時点で、2年の理事任期として改めて選任すべきところを、残り1年を引き継ぐ処理となった 結果、このような事態を招いた。ただし、長谷川代表幹事は、一般社団法人及び一般 財団法人に関する法律第79条「代表理事が欠けた場合」又は本会定款で定めた代表 理事である代表幹事の員数1名が欠けた場合には、「任期満了又は辞任により退任した代表理事は、新たに選定された代表理事が就任するまで、なお代表理事としての権利義務を有する」との規定に基づき、代表理事の権限を有している。しかし、このような変則的な状態を早急に解消すべきと考え、本会の顧問弁護士にも相談の結果、臨時総会を開催するに至った。議案では長谷川代表幹事の理事の選任ならびに代表理事の重任決議とともに、今後の対策として、理事と代表理事の任期満了日の統一するための決議を行うこととした。

なお、役員等候補選考委員会に対しては、桜井正光委員長に事情を説明した上で、 長谷川代表幹事はすでに役員等候補選考委員会が理事として推薦し選任された任期 中の役員であり、今回は管理上の不手際であることを踏まえ、事務手続きの案件とし て対応することとした。

議案は次の通りであり、すべて原案通り可決された。議事録署名人は定款に基づき、 議長および当該通常総会の出席理事が行った。

第1号議案「長谷川閑史の理事の選任について」前原金一 副代表幹事・専務理事 第2号議案「長谷川閑史の代表理事(代表幹事)重任の理事会への推薦について」 前原金一 副代表幹事・専務理事

第3号議案「長谷川閑史 理事・代表理事(代表幹事)の任期満了日(2013年4月 総会日)の統一について」

以上の決議をもって、長谷川代表幹事は理事に選任され、同日、理事会の書面決議により代表理事(代表幹事)の重任ならびに理事と代表理事(代表幹事)の任期満了日が2013年4月総会日に統一された。

2.理事会

理事会は、本会の決議機関として、理事である代表幹事、副代表幹事、専務理事、 ならびに常務理事により構成し、2012年度は2012年4月に2回、同年11月に1回、 2013年3月に1回の合計4回開催した。また、7月臨時総会開催に際しては、臨時理 事会(書面決議)を2回実施した。

なお、理事会には、本会の業務および財産状況などを調査、監査する役割を担う法 定上の監事である監査役も出席している。

理事会では、本会の役員等選任、通常総会で決議する事業報告書および計算書類等の事前承認、事業計画書および収支予算書等の承認などを行った。また、ガバナンス強化の観点から、理事の業務執行状況について4か月を超える間隔で2回以上理事会に報告することが求められており、本年度は4月(第10回)、11月(第12回)に実施した。なお、各回の議案及び報告事項は下記のとおりである。

第 10 回理事会 2012.4.23

- ・第1号議案「2012年度事業計画の一部変更について」
- ・第2号議案「2011年度事業報告について」
- ・第3号議案「2011年度収支決算について」
- ・報告事項1「有価証券に関する運用管理基準の一部変更 (保有株式の議決権行使)について」
- ・報告事項2「2011年度下期理事の業務執行状況報告について」

第 11 回理事会 2012.4.26

- ・第1号議案「代表理事(専務理事)の選任、 業務執行理事(副代表幹事・常務理事)の選任」
- ・第2号議案「顧問の選任」
- ・第3号議案「常勤理事の役員報酬について」
- ・第4号議案「会計監査人の報酬について」
- ・第5号議案「理事が自己または第三者のためにする本会との取引などについて」

臨時理事会(書面審議) 2012.7.6

・「2012 年度臨時総会の開催について」

臨時理事会(書面審議) 2012.7.27

- ・第1号議案「長谷川理事の代表理事(代表幹事)重任について」
- ・第2号議案「長谷川理事・代表理事の任期満了日(2013年4月総会日)の統一

について」

第 12 回理事会 2012.11.12

- ・第1号議案「2012年度事業計画の変更について」
- ・第2号議案「2012年度中間決算について」
- ・第3号議案「2013年度通常総会の日時及び場所について」
- ・報告事項1「2012年度上期理事の業務執行状況報告について」

第 13 回理事会 2013.3.25

- ・第1号議案「2013年度事業計画について」
- ・第2号議案「2013年度収支予算について」(2012年度決算見込みを含む)
- ・第3号議案「2012年度常務理事退職金積立額について」
- ・第4号議案「2013年度通常総会の招集及び手続等について」

なお、監査役に対しては、4月、10月の2回、理事会前に、決算書類および理事の業務執行状況に関する報告を行い、確認いただいた。

3. 幹事会

代表幹事、副代表幹事、専務理事、常務理事、そして幹事で構成される幹事会は、 定款第48条に基づき、本会会務を審議するため毎月第3金曜日に開催した(8月は 休会。4月は定例日から変更し4月17日に開催)。また、2012年4月24日、2013 年3月25日に臨時幹事会を開催した。

幹事会では、入会者の選考・退会者の確認、提言等、役員等選任に係わる候補者推薦等の審議を行った。また、7月には西垣克宮城大学理事長・学長を招聘し「東日本大震災から学ぶ復旧・復興と今後の広域行政のあり方~特に医療・衛生の側面から」、10月には谷内正太郎代表幹事特別顧問(元・外務事務次官)を招き「日本の外交戦略~米国、中国、韓国、ロシアを中心に」、1月には宮内義彦終身幹事(オリックス取締役兼代表執行役会長)より「規制改革と産業競争力強化のために」と題する講演および意見交換を行った。各回の議題は下記の通りである。

4月幹事会 2012.4.17

- ・幹事の辞任について
- ・役員等候補選考委員会の結果について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・2011 年度事業報告(案)について

- ・2011 年度決算(案)について
- ・2011 年度人材育成・活用委員会 提言(案)について
- ・2011 年度サービス産業活性化委員会 提言(案)について
- ・2011 年度産業構造改革委員会 提言(案)について

4月臨時幹事会 2012.4.24

- ・2011 年度政治・行政改革委員会 提言(案)について
- ・2011年度観光立国委員会 提言(案)について
- ・2011 年度医療・福祉ビジネス委員会 提言(案)について
- ・2011 年度金融資本市場委員会 提言(案)について
- ・2011 年度グローバル時代の人材育成・活用部会 報告書(案)について

5月幹事会 2012.5.18

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・法人賛助会費について
- ・イノベーション・競争力強化戦略 PT 提言(案)について
- ・2011 年度社会的責任経営委員会 提言(案)について
- ・日本再生・成長戦略 PT 提言(案)について
- ・ソーシャルメディア・ポリシー (案)について
- ・2011 年度経済連携委員会 意見書(4月25日発表)について
- ・2012 年度経済懇談会 世話人の就任について
- ・東京経済研究センター(TCER)研究活動助成のお願いについて
- ・2012 年度の幹事会・幹事懇談会の日程について

6月幹事会 2012.6.15

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・役員等候補選考委員会の設置について
- ・2011 年度経営改革委員会 中間報告(案)について
- ・2011年度もの・ことづくり委員会 報告書(案)について
- ・2011 年度インド委員会 報告書(案)について
- ・2012年6月(第101回)景気定点観測アンケート調査結果について
- ・代表幹事特別顧問の委嘱について
- ・世界経済史会議 (WEHC2015)への寄附金協力依頼
- ・留学生支援企業協力推進協会の活動について

7月幹事会 2012.7.20

- ・講演・意見交換:「東日本大震災から学ぶ復旧・復興と今後の広域行政のあり方 ~特に医療・衛生の側面から」/西垣克 宮城大学理事長・学長
- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・2012 年度夏季セミナーについて
- ・臨時総会の開催について
- ・2012 年度幹事個別訪問の実施について
- ・第 38 回日本 ASEAN 経営者会議の開催について

9月幹事会 2012.9.21

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・人財育成・活用委員会 報告書(案)について
- ・役員等候補選考委員会について
- ・東北未来創造イニシアティブについて
- ・震災復興委員会 福島県現地視察会について
- ・教育改革による国際競争力強化 PT の議事サマリー公開について
- ・「郵政民営化委員会の調査審議に関する所見(案)」に対するパブリック・コメントへの意見提出について
- ・2012年9月(第102回)景気定点観測アンケート調査結果について
- ・第38回日本 ASEAN 経営者会議の開催について

10 月幹事会 2012.10.19

- ・講演「日本の外交戦略~米国、中国、韓国、ロシアを中心に」 谷内正太郎 代表幹事特別顧問(元・外務事務次官)
- ・入会者の選考について
- ・2012 年度事業計画の一部変更(案)について
- ・人財育成・活用委員会 報告書 女性管理職・役員の登用・活用状況のアンケート調査結果について

11 月幹事会 2012.11.16

- ・幹事の退任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・企業・経済法制 PT 意見書(案)について
- ・企業の採用と教育に関するアンケート調査(2012年)結果について

- ・臨時国会の開会にあたって
- ・中間決算報告(含む監査)について
- ・ドイツ・ミッションについて
- ・ロシア・欧州ミッションについて
- ・第38回日本 ASEAN 経営者会議の開催について
- ・2013年度通常総会の開催について
- ・世界経済史会議(WEHC2015)への寄附金協力依頼について

12 月幹事会 2012.12.21

- ・役員等候補選考委員会の結果について
- ・入会者の選考について
- ・2013年年頭見解(案)について
- ・震災復興委員会 意見書(案)について
- ・2012年12月(第103回)景気定点観測アンケート調査結果について
- ・アフリカ・ミッションについて
- ・第46回衆議院議員総選挙「政権公約に基づく活発な政策論争を望む」について
- ・「新政権に望む・経済成長の実現と国家運営の再構築を・」について
- ・東京オリンピック・パラリンピック招致推進 PT の活動について

2013年1月幹事会 2013.1.18

- ・講演・意見交換「規制改革と産業競争力強化のために」 宮内義彦 終身幹事(オリックス 取締役兼代表執行役会長)
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・幹事個別訪問の結果について
- ・アフリカ委員会 提言(案)について

2月幹事会 2013.2.15

- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・企業・経済法制 PT 意見書(案)について
- ・金融問題 PT 提言(案)について
- ・海洋国家 PT 意見書 (案) について
- ・2013年度事業計画(案)について
- ・アンケート調査の協力依頼について 世界経済フォーラム「グローバル競争力調査 2012-2013」 IMD「世界競争力年鑑 2012」経営者意見調査

- 3月幹事会 2013.3.15
- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・役員等候補選考委員会の結果について
- ・2012 年度決算見込みと 2013 年度予算(案)について
- ・教育問題委員会 提言(案)について
- ・経済連携委員会 意見書(案)について
- ・2013年度事業計画(案)について
- ・2013年3月(第104回)景気定点観測アンケート調査結果について
- 3月臨時幹事会 2013.3.25
- ・企業・経済法制 PT 意見書(案)について
- ・安全保障委員会 提言(案)について
- ・社会保障改革委員会 意見書(案)について

<u>4 . 正副代表幹事会(含:スタートアップ・ミーティング 1 day meeting)</u>

(1)正副代表幹事会

代表幹事、副代表幹事、専務理事ならびに常務理事によって構成される正副代表幹事会は、原則として幹事会開催週の月曜日およびその二週間前の月曜日に開催した。 正副代表幹事会は、定款第50条および正副代表幹事会運営規則第1条に基づき、 幹事会審議事項の事前審議ならびに会務運営に関する事項について協議を行った。また、その時々の政治・経済情勢に関し、外部より講師を招き、講演・意見交換を行った。各回の議題は下記の通りである。

第1回正副代表幹事会 2012.4.2

- ・役員等候補選考委員会の結果について
- ・2011年度サービス産業活性化委員会 提言(案)について
- ・2011 年度産業構造改革委員会 提言(案)について
- ・2011 年度人材育成・活用委員会 提言(案)について
- ・中央教育審議会に対する意見(案)について

第2回正副代表幹事会 2012.4.16

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・2011 年度政治・行政改革委員会 提言(案)について

- ・2011 年度医療・福祉ビジネス委員会 提言(案)について
- ・2011 年度グローバル時代の人材育成・活用部会 報告書(案)について
- ・クライシス・マネジメントに関するアンケート調査結果について
- ・2011 年度低炭素社会づくり委員会 報告書(案)について

第3回正副代表幹事会 2012.5.14

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・法人賛助会費について
- ・イノベーション・競争力強化戦略 PT 提言(案)について
- ・2011 年度社会的責任経営委員会 提言(案)について
- ・日本再生・成長戦略 PT 提言(案)について
- ・ソーシャルメディア・ポリシー(案)について
- ・2011 年度経済連携委員会 意見書(4月25日発表)について
- ・東京経済研究センター (TCER)研究活動助成のお願いについて
- ・リーダーシップ・プログラムについて

第 4 回正副代表幹事会 2012.5.28

- ・2011 年度経営改革委員会 中間報告(案)について
- ・2011年度もの・ことづくり委員会 報告書(案)について
- ・2011 年度インド委員会 報告書について
- ・留学生支援企業協力推進協会の活動について

第5回正副代表幹事会 2012.6.15

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・役員等候補選考委員会の設置について
- ・2011 年度シンクタンク創設 PT について
- ・2011 年度委員会運営評価の結果について
- ・代表幹事特別顧問の委嘱について
- ・2012 年度夏季セミナーについて
- ・世界経済史会議 (WEHC2015)への寄附金協力依頼について

第6回正副代表幹事会 2012.7.2

・講演・意見交換:「政局の行方」

小田 尚 読売新聞社 専務取締役論説委員長

- ・2012年度夏季セミナー「東北アピール(仮称)」の方向性について
- ・臨時総会の開催について
- ・第 38 回日本 ASEAN 経営者会議の開催について

第7回正副代表幹事会 2012.7.17

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・幹事の個別訪問実施について
- ・概要説明・意見交換:「エネルギー・環境の選択肢について」 日下部聡 内閣官房国家戦略室 内閣審議官

臨時正副代表幹事会 2012.8.7

・エネルギー・環境の選択肢について

第8回正副代表幹事会 2012.9.3

- ・講演・意見交換:「世界経済の行方と日本の課題」 青木昌彦 代表幹事特別顧問(スタンフォード大学 名誉教授)
- ・役員等候補選考委員会の設置について
- ・人財育成・活用委員会 報告書(案)について
- ・教育改革による国際競争力強化 PT の議事サマリー公開について
- ・「郵政民営化委員会の調査審議に関する所見(案)」に対するパブリック・ コメントへの意見提出について
- ・ジュニア・リーダーシッププログラム(仮称)の設置について

第 9 回正副代表幹事会 2012.9.18

- ・講演・意見交換:「民主党代表選、自民党総裁選の政策課題と今後の政治の行方」 田崎史郎 時事通信社 解説委員
- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・役員等候補選考委員会の設置について
- ・2013年度夏季セミナーの会場について

第 10 回正副代表幹事会 2012.10.15

- ・講演・意見交換:「政治主導の政策決定の条件」 清水真人 日本経済新聞社 経済解説部編集委員
- ・入会者の選考について

- ・人財育成・活用委員会 女性管理職・役員の登用・活用状況のアンケート調査結果について
- ・2012 年度事業計画の一部変更 (案)について
- ・2013 年度夏季セミナーの会場について

第 11 回正副代表幹事会 2012.10.29

- ・臨時国会の開会にあたって
- ・アフリカ委員会提言取りまとめに向けた論点整理
- ・東北未来創造イニシアティブの運営体制について
- ・世界経済史会議(WEHC2015)への寄附金協力依頼

第 12 回正副代表幹事会 2012.11.12

- ・幹事の退任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・企業・経済法制 PT 意見書(案)について
- ・企業の採用と教育に関するアンケート調査(2012年)結果について
- ・ドイツ・ミッションについて
- ・ロシア・欧州ミッションについて
- ・第38回日本 ASEAN 経営者会議について

第 13 回正副代表幹事会 2012.12.3

- ・安全保障委員会 提言骨子(案)について
- ・経営改革委員会 今期活動の進捗と提言取りまとめの方向性について
- ・アフリカ・ミッションについて
- ・第46回衆議院議員総選挙「政権公約に基づく活発な政策論争を望む」について

第 14 回正副代表幹事会 2012.12.17

- ・入会者の選考について
- ・震災復興委員会 意見書(案)について
- ・新政権に対する意見書(案)について
- ・2013年年頭見解(案)について
- ・東京オリンピック・パラリンピック招致推進 PT の活動について

第 15 回正副代表幹事会 2013.1.15

- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・アフリカ委員会 提言(案)について

・幹事個別訪問について

第 16 回正副代表幹事会 2013.1.28

- ・安全保障委員会 提言(案)について
- ・金融問題 PT 提言(案)について
- ・企業・経済法制 PT 意見書(案)について

第 17 回正副代表幹事会 2013.2.12

- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・海洋国家 PT 意見書(案)について
- ・2013 年度事業計画 (案) について
- ・デフレ脱却・消費活性化と賃上げに関する討議
- ・アンケート調査の協力依頼について 世界経済フォーラム「グローバル競争力調査 2012-2013」 IMD「世界競争力年鑑 2012」経営者意識調査

第 18 回正副代表幹事会 2013.2.25

- ・講演・意見交換:「安倍政権の経済政策課題について」 八田達夫 学習院大学経済学部 特別客員教授
- ・社会保障改革委員会 意見書(案)について

第 19 回正副代表幹事会 2013.3.8

- ・幹事の辞任について
- ・入会者の選考、退会者の確認について
- ・役員等候補選考委員会の結果について
- ・2012 年度決算見込みと 2013 年度予算(案)について
- ・教育問題委員会 提言(案)について
- ・経済連携委員会 意見書 骨子(案)について
- ・2013 年度事業計画(案)について

(2)スタートアップ・ミーティング、1 day meeting

2012 年 6 月 15 日~16 日に軽井沢(万平ホテル)にて、2012 年度スタートアップ・ミーティングを開催した。会議は、2012 年度事業計画を踏まえ、 成長戦略に関する同友会提言のレビューと経済成長の実現に向けた討議、 成長を支える国家基盤の再構築、 電力供給と原子力発電再稼働と発送配電分離をテーマに、正副代表幹事および主要委員会委員長で集中的な討議を行い、2012 年度の活動の方向付けや問題意識の

共有を行った。

2013年2月3日には都内ホテル(ザ・プリンスさくらタワー東京)にて、正副代表 幹事を中心に1day meeting を開催し、2013年度事業計画、特に活動方針や重点活動 について検討を行った。

5.役員等候補選考委員会

役員等候補選考委員会(桜井正光委員長)は、2013年度に改選される役員の候補者 を選考するため、2012年9月幹事会の承認をもって設置された。

役員等候補選考委員会の委員は、桜井正光 前代表幹事、長谷川閑史 代表幹事、前原金一 専務理事、副代表幹事から選任する委員 2 名(以下、副代表幹事委員という)、そして幹事から選任する委員 8 名(以下、幹事委員という)の合計 13 名で構成される。副代表幹事委員 2 名については、正副代表幹事会において協議の上決定した。また、幹事委員 8 名については、6 月から7 月にかけて幹事からの立候補および推薦による公募を行った結果、立候補は該当者なし、推薦を受けた者が8名であり、この8名が委員就任を受諾し決定した。

今年度は、法定上の理事のうち代表理事である代表幹事、業務執行理事である副代表幹事ならびに常務理事、幹事、終身幹事、顧問、会計監査人の候補者を選考した。

第1回の役員等候補選考委員会では、委員の互選により、桜井前代表幹事を委員長に選任し、その後4回にわたり、以下の日程により改選役員等の候補者選考を行った。

< 2012 年 >

第1回 11月9日 理事(代表幹事・副代表幹事)候補者の選考

新任幹事候補者の公募要領確認

第2回 12月3日 理事(副代表幹事)候補者の選考

< 2013 年 >

第3回 1月 28日 理事(常務理事)候補者の選考

終身幹事、顧問の選考

任期満了幹事の選考、新任幹事候補者の選考

第4回 2月15日 任期満了幹事の選考、新任幹事候補者の選考

会計監査人の選考

以上の選考結果は、役員等選任規程に基づき、法定上の理事のうち代表理事である 代表幹事、業務執行理事である副代表幹事ならびに常務理事、そして終身幹事、顧問 については、役員等選任規程第18条に基づき、適宜、正副代表幹事会ならびに幹事会 に推薦した。また、幹事については、役員等選任規程第24条に基づき、4月開催の正 副代表幹事会に推薦する予定である。今後、正副代表幹事会ならびに幹事会の推薦を受けて、4月25日開催の2013年度通常総会ならびに理事会において、役員等選任議案として諮る予定である。

なお、今年度4月26日の通常総会において、長谷川閑史代表幹事の理事選任手続きについて瑕疵があり、急遽7月27日に臨時総会を開催した。長谷川代表幹事はすでに委員会が理事として推薦し選任された役員であり、委員会として改めて選任する手続きは実施せず、事務手続き上の案件として臨時総会ならびに書面決議による理事会で処理することとした。